



令和7年1月 30日

奈良県田原本町

行方不明高齢者等SOSネットワーク構築 セレモニーの開催について

【取組の背景】

高齢化が進み、認知症患者数が増加傾向である中、認知症患者等が行方不明に
られた場合に家族や警察だけでなく地域で協力し、対象者をいち早く発見するための見
守り体制の構築が不可欠です。

また、併せて、認知症予防や早期発見・早期治療に繋げる取組も重要です。

【取組の方向性】

こういった背景を踏まえ、見守り体制を強化すべく、警察や関係事業所等とともに
「行方不明高齢者等SOSネットワーク」を構築（別添1）します。これは、行方不
明に係る警察への届出や行政への相談がなされた際に、警察や行政、関係事業所等
において情報を共有し、速やかな発見に繋げていくものであり、枠組みとして整備して
いる自治体は多くありません。

また、町としては、認知症に係る総合的な取組として「ともに生きていくまちプロ
ジェクト Tawaramoto（別添2）」を立ち上げ、予防・早期発見・早期治療・認知症
になっても地域で安心して過ごすことができる取組を進めてまいります。

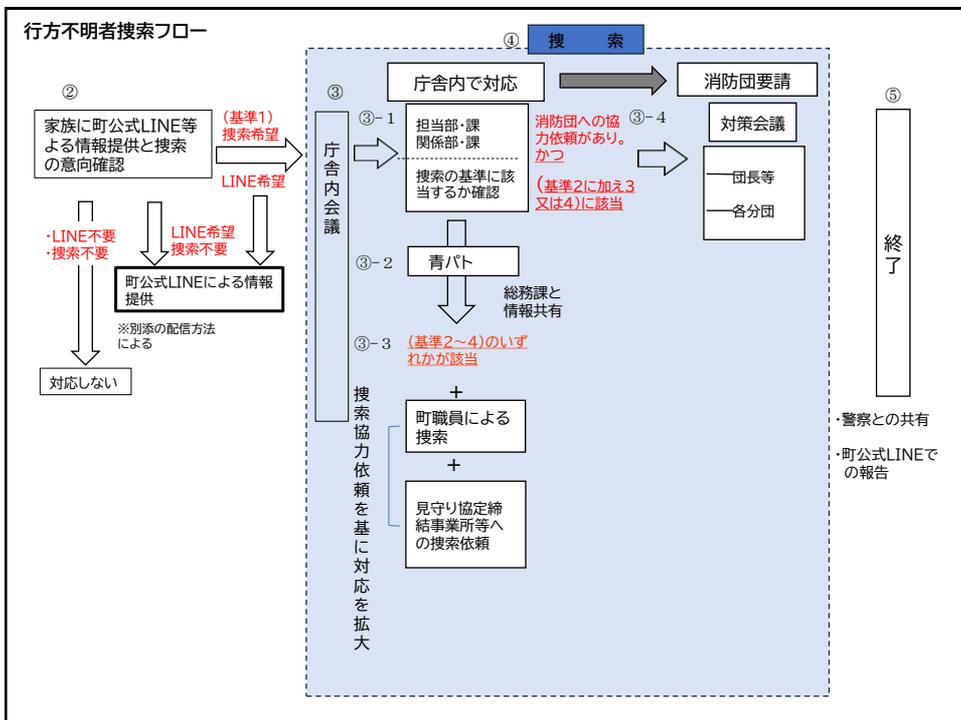
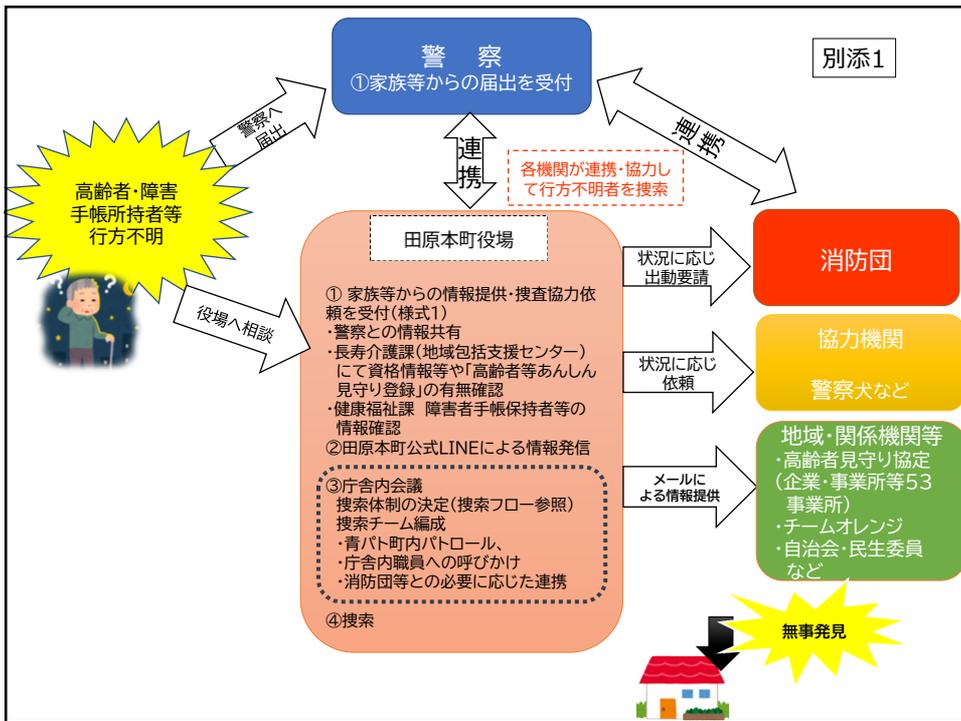
記

- 日 時 令和7年2月4日（火）午後3時～4時
- 場 所 田原本町役場 3階 301・302会議室
- 参加者
 - ・天理警察署長 植田 和樹 様
 - ・田原本警察庁舎所長 中井 隆博 様
 - ・協定を締結する企業及び事業所・関係機関、新たに協力を依頼する
訪問系サービス事業所等 40者の代表者様
 - ・チームオレンジ(認知症見守りのボランティア)の皆様
 - ・田原本町長 高江 啓史

【報道資料】

- 内 容
- ①主催者あいさつ 田原本町長
 - ②来賓あいさつ（天理警察署長、田原本警察庁舎所長）
 - ③ともに生きていくまちプロジェクト Tawaramoto の発表・説明
 - ④田原本町行方不明高齢者等SOSネットワーク構築
 - ⑤チームオレンジ(認知症見守りのボランティア)の活動報告
 - ⑥記念撮影

この件に関するお問い合わせ先
田原本町地域包括支援センター担当：海江田、木下、原田
TEL 0744-34-2104

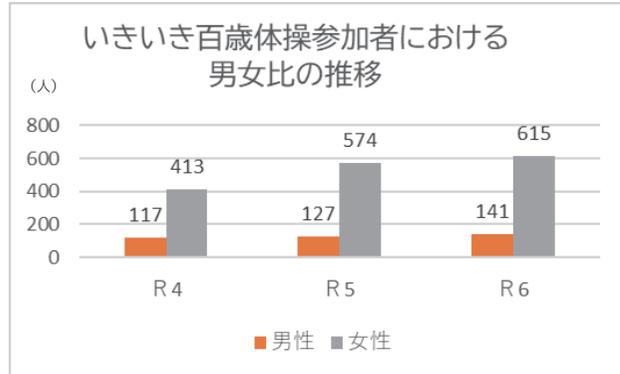


ともに生きていくまちプロジェクト Tawaramoto

～ Ta (楽しく) wara(笑って) mot(もっと) 元気なまち たわらもと～

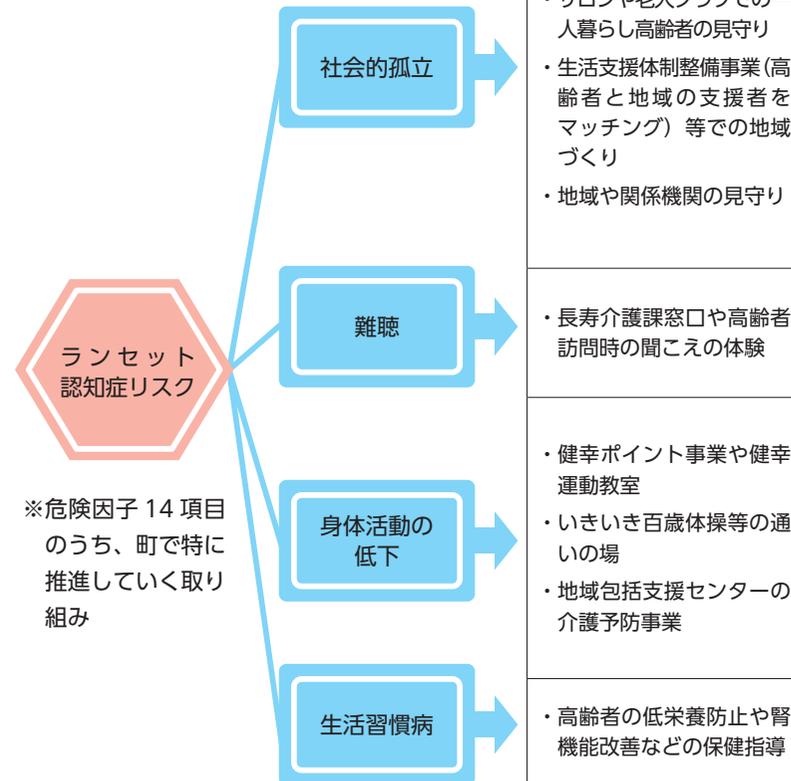
I プロジェクトの背景 (田原本町の現状)

- 全国的に高齢化が進み、本町においても特に一人暮らし高齢者や認知症患者が増加傾向にある。
- ランセット委員会の報告にもある認知症リスク因子に対して町では多様なアプローチで認知症予防に努めている。
- 課題として、イベントや通いの場の男性参加割合の低さや口腔機能・栄養状態の悪化、及び生活習慣病のコントロール不良から、75歳以上高齢者において高血圧・糖尿病は奈良県平均より悪く、認知機能の低下が懸念される。



II 田原本町の方向性

- 認知症予防として、ランセットの危険因子へのアプローチによる人が繋がり居場所と出番を実感できる地域づくり
- 早期発見・早期治療として通いの場等を活用した身体・運動機能低下の気づきと改善の機会の提供
- 認知症になっても地域で支えるしくみづくりとして、地域の見守り強化、行方不明高齢者等 SOS ネットワークの構築・強化



アプローチ (現行)

- ・サロンや老人クラブでの一人暮らし高齢者の見守り
- ・生活支援体制整備事業(高齢者と地域の支援者をマッチング) 等での地域づくり
- ・地域や関係機関の見守り

- ・長寿介護課窓口や高齢者訪問時の聞こえの体験

- ・健幸ポイント事業や健幸運動教室
- ・いきいき百歳体操等の通いの場
- ・地域包括支援センターの介護予防事業

- ・高齢者の低栄養防止や腎機能改善などの保健指導

今後のさらなるアプローチ (拡充・令和7年度実施予定新規事業を含む)

- ▶ **一人暮らし高齢者の支援・ツナグ**
 - 拡充
 - 見守りの拡充
 - ・見守りボランティア等のコラボ
 - ・行方不明高齢者等 SOS ネットワーク
 - 他課との連携によるツナグアウトリーチ
 - ・重層的支援体制整備事業の社会的孤立者の情報共有や関係機関等との連携強化。
 - 新規
 - 新たな居場所と出番
 - ・俺たちの運動教室の創設
 - ・男性に特化したプログラムを作成
 - ・俺たちの居場所づくり
 - ・運動教室参加者を地域の支え手にツナグ
- ▶ **聞こえの改善**
 - 拡充
 - 軟骨伝導イヤホンの普及・啓発
 - ・地域の公民館等で開催する認知症予防教室で講話等を拡充
 - 新規
 - 脳活性化
 - ・認知症予防教室での頭健康チェック
 - ・65歳以上健幸ポイント事業の推進
 - ・グラウンドゴルフ場の利用の充実
- ▶ **重症化予防**
 - 拡充
 - 中央体育館のジムの創設
 - 65歳以上ウォーキングイベントの開催
 - 新規
 - 高年齢者の低栄養防止や腎機能改善などの保健指導
 - 介護サービス事業所や高齢者の通いの場等で歯科衛生士の助言等の拡充
- ▶ **その他**
 - 生活習慣病予防教室(調理)の開催
 - 身寄りなし支援意思確認シートの活用と地域での体制づくり